

インターネットで学ぶ『もっと知ってほしい急性リンパ性白血病のこと』 特設ウェブサイト作成 視聴用動画を無料公開

認定NPO法人がんネットジャパンは、がん医療について科学的根拠に基づいた正しい情報を提供することを目的に、国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 血液内科部長 谷口修一先生の監修のもと、日本血液学会、日本造血細胞移植学会、日本骨髄バンク、全国骨髄バンク推進連絡協議会、血液情報広場 つばさ、血液患者コミュニティももの木の後援、アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社の協賛を受け、インターネット動画で学ぶ「もっと知ってほしい急性リンパ性白血病のこと」特設サイトを11月28日に開設いたします。

このウェブサイトでは、小児を含む急性リンパ性白血病の解説動画を順次公開し、スマートフォンやタブレットで、いつでもどこでも繰り返し視聴できます。



急性リンパ性白血病（Acute Lymphocytic Leukemia : ALL）は、造血幹細胞からリンパ系に分かれた幹細胞ががん化した白血病細胞が無制限に増殖することで発症します。白血病の中でも最も病状の進行が速いタイプで診断後速やかに治療開始しなければならない疾患です。他のがん種であれば、治療開始前に情報収集やセカンドオピニオンを受け、医療機関を選択する時間がありますが、急性リンパ性白血病の場合、患者や家族は疾患や治療についての情報を十分に収集する時間が少ないと言わざるをえません。

このような背景から、患者や家族が、リスクとベネフィットを理解し、納得したうえで治療を受けることができるように作成しました。

是非とも多くの急性リンパ性白血病の患者さんへこの情報が届くよう、広報へのご協力をいただきましたら幸いです。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

動画サイト「もっと知ってほしい急性リンパ性白血病のこと」

<http://www.cancernet.jp/hematologiccancer/all>

認定NPO 法人がんネットジャパン

1991年に、二人の医師により、米国における乳がん患者向け冊子を翻訳・出版・無償配布したことに始まり、以来、FAX、Eメールによるセカンドオピニオンサービス、NCIPDQの翻訳Web公開（現在は終了）等で標準治療の普及に貢献してきた。2001年にNPO法人化、同年ホームページが日経インターネットアワードを受賞。2007年からは組織を一新し、専用事務局を開設し、がん医療の啓発イベントの開催、教育事業等を通して、一貫して「科学的根拠に基づくがん医療の普及啓発」に取り組む。これらの活動を通して、がんと向き合う人々が、自分らしくがんと向き合える社会を実現することを目指している。がんの最新情報発信のため2014年から毎年夏に開催しているCancer Forumは、2,000名以上の参加者が集い、がん患者・家族らのための最大級のイベントとなっている。2016年8月、認定NPO法人となる。

【もっと知ってほしい急性リンパ性白血病のこと お問い合わせ】

認定NPO 法人がんネットジャパン

担当: 古賀真美 koga@cancernet.jp

Tel. 03-5840-6072 / Fax. 03-5840-6073